

工事材料が入った容器等の河川への流出について

2015年12月11日
東京電力株式会社
神奈川総支社

本日午後0時50分頃、神奈川県藤沢市藤沢1丁目4番地付近の境川に架かる藤沢橋に敷設している当社地中送電線の補修工事で使用するために、橋の下部に保管していた充填剤と接着剤が入った容器80個*が、当該河川の増水により流されていることを、工事施工会社である東京電設サービス社員が確認しました。

流された容器のうち、すでに充填剤の容器19個、接着剤の容器38個を回収しております。また、回収した接着剤の容器1個の一部が破損していることを確認しており、河川等へ接着剤約500gが流出した可能性があります。

当社は速やかに関係行政機関にご連絡するとともに、現在、容器等の回収に向けて適切に対応を進めております。

充填剤と接着剤については、皮膚や目や呼吸器と繰り返し接触すると炎症を起こす可能性がありますので、万一、当該容器を発見された場合は当社にご連絡いただきますようお願いいたします。

地域の皆さまをはじめ関係の方々に多大なるご迷惑をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

以上

* 充填剤と接着剤が入った容器 80 個

充填剤は6kgのウレタンプレポリマーを40個の容器に保管。接着剤は12kgのポリエーテルポリオールを40個の容器に保管。

< 容器回収に関するお問い合わせ先 >

東京電力株式会社
藤 沢 支 社
地中送電保守グループ
0467-47-5332

<充填剤が入った容器の外観>



縦 (23.7cm) ・ 横 (23.7cm) ・ 高さ (13.5cm)

<接着剤が入った容器の外観>



直径 (30cm) ・ 高さ (36cm)